

活力と笑顔あふれるまち スマイルシティ山陽小野田

さんようおのだ

広報

No.362

2020

4.15

厚狭川沿いを彩る桜並木

厚狭川河畔寝太郎公園の桜

SMILE CITY
Sany  noda

目 CONTENTS 次

目次・表紙の説明	2
◦女と男の一行詩 など	
令和2年度市長施政方針	3
令和2年度当初予算の概要	4
スマイルエイジング チャレンジプログラムを策定しました	8
トピックスさんようおのだ	9
◦高齢福祉課からのお知らせ など	
さんようおのだウォッチング	11
情報ひろば	12
えがおがいちばん!! 食育くらぶ 水とくらし	14
文化ナビ	15
図書館つうしん	裏

今号に掲載している情報について

今号に掲載している情報は、4月8日時点の情報です。今後、新型コロナウイルス感染症の状況によって、イベント・行事の中止・延期など、掲載した内容が変更される場合があります。

ひとひと 女と男の一行詩 [協賛企業賞]

[田辺三菱製菓賞]

役割を自分で選ぶ新時代

[トロアメゾン賞]

ぎこちなく家事する夫に惚れ直し

表紙の説明



4月初旬に市内各所で桜が見ごろを迎えました。表紙の写真は、4月4日に厚狭川河畔寝太郎公園の「砂金の公園」で撮影した桜です。厚狭川沿いに、美しい桜並木が続き、春の訪れを告げていました。

市では、観光情報など、市の魅力を広く知っていただくため、動画(YouTube)を活用した情報発信を行っています。昨年4月に撮影した市内8か所の桜の映像、山陽小野田市桜Spot8選「桜に会いに行こう」を3月末から配信しています。ぜひご覧ください。



山陽小野田市民憲章

みんなのちかい

私たちは、先人のこころを受け止め、
住みよいまちをめざして、
ここにちかいをたてます。

- 一、このまちの未来のために自ら考えます。
 - 一、このまちの未来のために汗を流します。
- そして、このまちを愛します。

(平成19年3月21日告示)

■発行 / 山陽小野田市

<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1

☎ 82-1111 (代表)

■編集 / シティセールス課 ☎ 82-1148
ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp

「活力と笑顔あふれるまちスマイルシティ山陽小野田」の実現に向けて

令和2年度 市長施政方針



今年是我の任期の最終年であり、第二次山陽小野田市総合計画の3年目として「前期基本計画の集大成の年」と位置付けています。重点プロジェクトの取組の幅を広げ、深化させるとともに、スマイルエイジング、災害に備えるための防災・減災対策、官民連携の推進などの取組を進め、集大成となるようまとめあげてまいります。

まちづくりの基本理念である「住みよい暮らしの創造」に向けて、今年、協創の取組をさらに進め、「協創」の成果としての「つながりの融合」による豊かなまちづくりを目指していきたくと考えています。このため、今年度は地域づくりの考え方や、地域のつながる仕組みや体制をつくることを目的として「協創指針」を策定します。

また、「スマイルエイジング」では「健康寿命の延伸」を目標とし、協創の取組によって成果を上げたいと考えています。今年度は「ウォーキング」に焦点を絞り、講座の開催、須恵健康公園のウォーキング用舗装園路の改修などを行います。

続けて、令和2年度の施策の概要について、第二次総合計画の3つの重点プロジェクトに沿ってご説明します。「にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト」では、「第8回現代ガラス展 in 山陽小野田」や学校への出前かるた教室、かるたと他の芸術文化をコラボレートさせたイベント「かるたフォーラム」を開催します。

次に、「子育て世代から選ばれるまち推進プロジェクト」では、流早産等のリスク低減を目的とした妊婦の歯科検診を新たに実施し、子ども医療費助成においては自己負担に対する助成割合を1割から2割に拡充します。教育環境の整備として、国のGIGAスクールネットワーク構想の下、小・中学校に校内LANを整備し、児童生徒に一人一台の端末を年次的に整備します。

「まちの魅力発信向上プロジェクト」では、観光プロモーション広告を新幹線厚狭駅、小倉駅で掲出し、インターネット広告などを活用して

県内および北部九州を中心に情報を発信します。

こうした重点プロジェクトのほか、第二次総合計画の5つの基本目標と計画の実現に向けた施策について、鋭意取り組んでまいります。

この春からは、5G(第5世代移動通信システム)の商用サービスが開始され、Society5.0(未来社会)の実現に向けて情報通信基盤が大きく変化します。本市におきましても、スマート自治体の取組とともに、スマートシティについても研究課題として取り組んでまいります。

一方で、「住みよい暮らしの創造」を実現するためには、情報通信技術だけでは得ることのできない人と人の「つながり」を確かなものとし、住みよい地域づくりに向けて、地域に関わる人や団体の力を結び付け、行政とともに力を発揮していただくことが重要です。よって、今年度は「協創指針」を策定し、これからの山陽小野田市の「始まりのはじまり」の年にしたいと考えています。

また、山口東京理科大学については大学生のいるまちとしてのにぎわいの創出、知的資源の地域への還元、産学官連携推進協議会による新たな取組など、市民のみならず大学のあるまちを実感していただけるよう連携を一層強化してまいります。

さらに協創のチャレンジとして、LABV(官民協働開発事業体)を活用した商工センターの再整備、きらら交流館の官民連携事業の導入可能性調査を是非とも成功させるべく、みなさまと一緒に精力的に取り組んでまいります。

今年度におきましても「活力と笑顔あふれるまちスマイルシティ山陽小野田」を実現し、市民のみなさまに住みよさを実感していただけるよう市役所一丸となって取り組んでまいります。みなさまのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

3月市議会定例会の施政方針演説の概要

令和2年度

当初予算の概要

【問い合わせ先】 財政課 (☎ 82-1131)



令和2年度 各会計予算額

山陽小野田市の令和2年度の予算が決まりましたので、お知らせします。

一般会計予算額は、前年度比2.0%減の296億5,100万円となりました。また、特別会計と公営企業会計を加えた予算総額は、7.2%増の724億4,772万9千円となりました。

会計名		令和2年度予算額	令和元年度予算額	増減率
一 般 会 計		296億5,100万円	302億5,100万円	△2.0%
特別会計	駐 車 場 事 業	4,104万5千円	2,400万8千円	71.0%
	国 民 健 康 保 険	74億6,461万円	75億2,696万4千円	△0.8%
	介 護 保 険	66億8,265万8千円	64億9,969万5千円	2.8%
	後 期 高 齢 者 医 療	11億4,575万5千円	10億5,785万4千円	8.3%
	地方卸売市場事業	1,034万5千円	1,114万9千円	△7.2%
	小型自動車競走事業	152億9,802万7千円	103億6,395万6千円	47.6%
	特別会計の計	306億4,244万円	254億8,362万6千円	20.2%
公営企業会計	水 道 事 業	25億4,785万6千円	23億2,775万2千円	9.5%
	工業用水道事業	3億803万8千円	2億6,672万4千円	15.5%
	病 院 事 業	50億1,114万2千円	50億1,875万5千円	△0.2%
	下 水 道 事 業	42億8,725万3千円	42億889万円	1.9%
	公営企業会計の計	121億5,428万9千円	118億2,212万1千円	2.8%
総 予 算 額		724億4,772万9千円	675億5,674万7千円	7.2%

■予算編成の基本的な考え方

本市の財政状況は、市税において、一部の税目に増加が見られるものの、労働力人口の減少や人口規模の縮小などに伴い減少が見込まれます。また、消費税率の引き上げに伴う地方消費税交付金の増加はありますが、税制改正等の影響もあり、市税を含めた一般財源総額は減少する傾向にあります。

一方、歳出においては、社会福祉や児童福祉における扶助費や、高齢化の進展に伴う社会保障関連経費のほか、公共施設の維持・更新経費などの増加に加え、大型建設事業の実施等に伴う公債費の増加があることから、今後も厳しい財政状況が続くことが見込まれます。

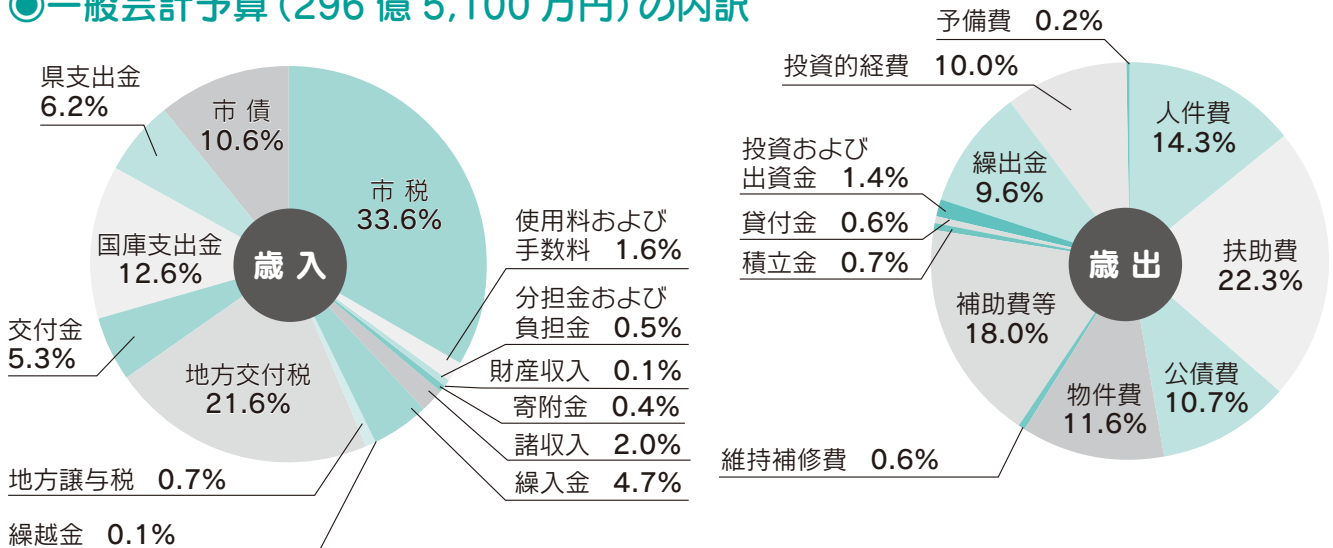
このため、積極的な財源確保に取り組むほか、事業の「選択と集中」を徹底し、限られた

財源を最大限に活用することに努めました。

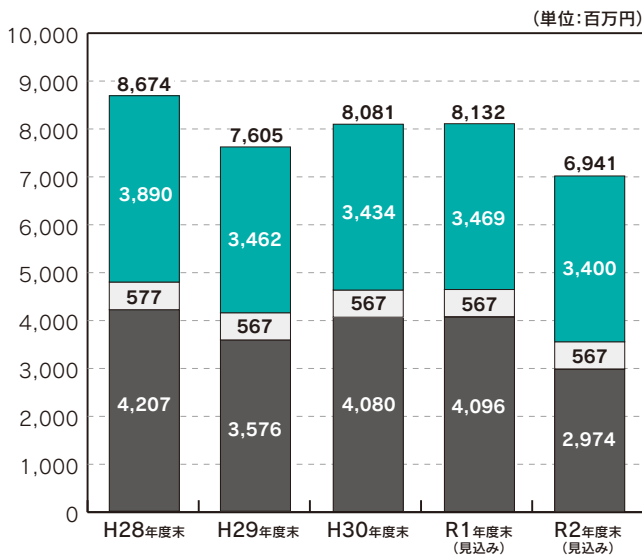
令和2年度は、第二次山陽小野田市総合計画の3年目として「前期基本計画の集大成の年」と位置付け、三つの「重点プロジェクト」や地方創生推進事業の取り組みについては、さらに進めるほか、スマイルエイジングの取り組みについても、実践の一步を踏み出すこととしております。また、引き続き、市民生活の安心・安全のための防災・減災対策や、教育・保育施設整備事業などに取り組むほか、LABV手法をはじめとする官民連携事業の推進などにも取り組んでまいります。

依然として厳しい財政状況にありますが、効率的で効果的な予算執行に努めてまいります。

◎一般会計予算(296億5,100万円)の内訳



◎一般会計における基金残高(現金)の推移



財政調整基金

災害の発生や予期しない収入の減少などに備えるための基金

減債基金

市の借金の返済に必要な財源を確保するための基金

その他の特定目的基金

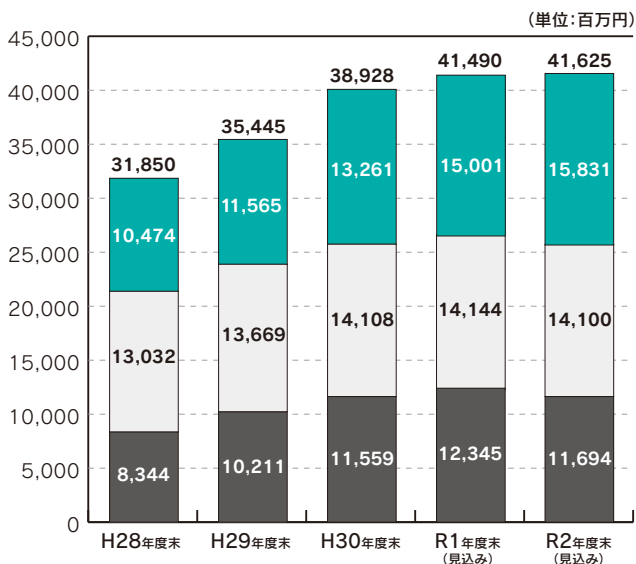
公共施設の建て替えなど、特定の目的のために使う基金

【一人あたりの基金の残高見込み】

約11万1千円

※令和2年度末見込み額です。
※令和2年2月末の人口(62,286人)で算出しています。

◎一般会計における地方債残高の推移



合併特例債

その償還について、後年度に70%交付税措置される地方債

臨時財政対策債

その償還について、後年度に100%交付税措置される地方債

その他の地方債

地方債の種類によっては、交付税措置されるものもある

【一人あたりの地方債の残高見込み】

約66万8千円

※令和2年度末見込み額です。
※令和2年2月末の人口(62,286人)で算出しています。

～スマイルUPの3本柱～

重点プロジェクト

(★は新規事業, ☆は継続事業)

重点施策 ①

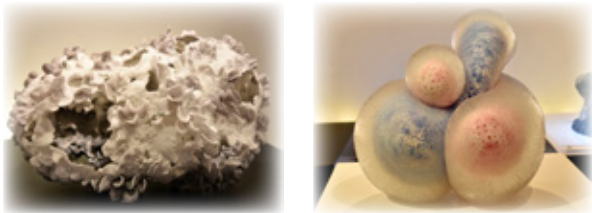
にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト ～地域の特性を活かしたまちへ～

★ガラスのブランド化推進事業 (1,224万8千円)

市内で活動するガラス作家の作品をブランド化することにより商品の販売に力を入れ、ガラスを本格的に産業化するとともに市のガラス文化の知名度アップを図ります。

☆現代ガラス展開催事業 (510万円)

「第8回現代ガラス展 in 山陽小野田」を市内の商業施設で開催し、終了後は山口県立萩美術館・浦上記念館において受賞作品を中心とした特別作品展を開催することで、本市からガラス文化の魅力を発信し、交流人口の増加を図ります。



☆かるたによるまちづくり推進事業

(169万円)

かるたフォーラムやかるた教室の開催により、市内全域への競技かるたの認知・普及やかるた競技者の増加、交流人口の拡大などを図り、「かるたのまち山陽小野田」の魅力を発信し、かるたによるまちづくりを展開します。



☆山口東京理科大学学生定住促進事業

(797万1千円)

山口東京理科大学には市内からの進学はもとより市外、県外から多くの学生が入学してくることから、本市の住民基本台帳に登録されている新入生に対して、「住みいる奨励金」として3万円を支給し、本市への定住促進、商業振興を図ります。

重点施策 ②

子育て世代から選ばれるまち推進プロジェクト ～もっと住みよいまちへ～

★子ども医療費助成拡充事業 (1,100万円)

子育て家庭の経済的な負担の軽減を図るため、小学1年生から中学3年生までの保険適用医療費の自己負担分(3割負担)の1割分を助成していますが、令和2年8月から制度を拡充し、自己負担分(3割負担)の2割分を助成します。
※所得制限があります。

☆埴生小・中学校整備事業

(4億6,605万3千円)

埴生小学校の校舎の耐震化と小・中学生の社会性の育成を図るため、埴生中学校の敷地を広げ、埴生小学校の校舎を建設し、併せて埴生中学校の校舎を改修します。令和2年度は、生徒棟の改修工事と外構工事、使用廃止する埴生小学校校舎の解体工事を行います。



☆山陽地区公立保育所整備事業

(4億6,750万7千円)

平成29年1月に策定した公立保育所再編基本計画に基づき、厚狭駅南部地区に保育所を新設します。令和2年度は、建築主体工事等に着手します。

完成イメージ図



重点施策 ③

まちの魅力発信向上プロジェクト
～住んでみたいまちへ～

☆ハロウィンイベント実施事業(1,000万円)

市のイメージカラー「オレンジ」との親和性が高く、若者に人気のハロウィンに着目し、10月下旬に映像等を効果的に活用したプロモーション作品の上映やステージショー等の参加型イベントを開催して、市の魅力を大々的にPRします。また、10月に「スマイル・オレンジフェア」を実施し、参加事業所によるサービス提供やディスプレイコンテストの開催等を通じて、市内全域における交流人口の拡大を図るため、実行委員会に補助金を支出します。



★県央連携事業（山口ゆめ回廊博覧会市主体事業）(1,589万7千円)

令和3年度に開催する「山口ゆめ回廊博覧会」に向けたプレ博覧会の市主体事業として、ガラスアートフェス(仮称)等を開催します。また、博覧会においてガラス文化の魅力が十分に発信できるよう、ガラス展示ケースやきららガラス未来館の入口案内板を整備するとともに、誘客に向けたPR事業として、首都圏において市所有のガラス作品による展覧会を開催します。

★本山岬公園(くぐり岩)整備事業(109万7千円)

展望広場の木の伐採を行い景観を確保します。

☆観光プロモーション事業(200万円)

観光客の誘致を促進するため、令和元年度に製作したパンフレットや動画を活用して、観光旅行関係雑誌やテレビCM等を通じ、効果的な情報発信を行います。



スマイルエイジング事業

～スマイル(笑顔)の源である「心身の健康」を保ち、誰もが笑顔で年を重ねていけるための取り組み～

★スマイルエイジングウォーキング推進事業
(28万4千円)

手軽にできるウォーキングを市民が継続して行うことができるよう、ウォーキングに関する講座の開催やウォーキングマップの作成等に取り組み、市民の健康寿命の延伸を図ります。



★スマイルエイジングパーク事業(1,470万円)

市内3か所の都市公園において、ウォーキングコースとなる園路の改修や健康遊具の設置を行います。令和2年度は、須恵健康公園を対象に事業を実施します。

★スマイルエイジング強化月間制定事業

(21万円)

11月を「スマイルエイジング強化月間」に制定し、市民が健康に関する意識を高め、健康づくりを実践できるよう、健康に関する様々な取り組みを集中的に実施します。令和2年度は、11月の強化月間に先立ち、夏ごろに記念講演を含むセレモニーを開催し、機運の醸成を図ります。

その他の主要事業

☆市役所本庁舎耐震改修事業

(8億3,346万1千円)

市役所本庁舎の本館は建築後56年が経過し、耐震性が不足する建物であることから、耐震補強を行うとともに設備等の改修を行い、市役所機能の維持を図ります。令和2年度も引き続き、耐震補強工事および老朽化対策工事を行います。また、津波高潮対策としての庁舎機能の強化を目的とした別棟の建設工事も、併せて実施します。

☆埴生地区複合施設整備事業

(1億5,088万4千円)

埴生地区の老朽化した公共施設を効率的に整備し管理するため、埴生中学校の南側の敷地に支所・公民館・児童クラブ室を集めた複合施設を建設します。令和2年度は、10月の供用開始に向けて外構工事を行うとともに、供用開始に伴い使用廃止する施設の解体工事を行います。

策定
しました

スマイルエイジング チャレンジプログラム

みんなで健康寿命をのばす取組にチャレンジしよう！

スマイルエイジングとは、スマイルの源となる「心身の健康」を保ちつつ、誰もが笑顔で年を重ねていくことで、「健康寿命の延伸」を目標とするものです。市民のみなさんと共に、この目標に向かって、チャレンジするため、「スマイルエイジング チャレンジプログラム」として、「知守」「食事」「運動」「交流」の4つの分野ごとに「目指す市民像」や「市民のチャレンジ目標」をまとめました。その一部を紹介します。 圃健康増進課 (☎ 71-1814)

知るまもる 知守

自分の健康状態を知り、健康を保つための行動が起こせるような取組、病気や病状の悪化を防ぐことができるような取組を進めていきます。

【目指す市民像】 知ろうやあ！自分や家族の健康状態を知っている市民

チャレンジ 目標

- 毎日体重計に乗ろう
- 家族で健康について話そう
- 1年に1回は「けんしん」を受けよう



食事

食に関心を持ち、健全な食生活を実践できるよう、それぞれのライフステージごとの食に関する知識の普及啓発を行い、食に関する体験の場を提供し、食を切り口とする健康づくりを進めていきます。

【目指す市民像】 食べようやあ！3食バランスよく食事を楽しむ市民

チャレンジ 目標

- 主食・主菜・副菜をそろえて適量を食べよう
- 毎食後、歯磨きしよう
- みんなで食事をしよう



運動

今よりも身体を動かす市民になるために正しい知識の普及、楽しく取り組める事業の実施、取り組みやすい環境の整備を行います。

【目指す市民像】 動こうやあ！今よりも身体を動かす市民

チャレンジ 目標

- まずは、毎日プラス10分、
プラス1000歩、歩こう
- 毎日体を動かそう



交流

人とのつながりや社会参加、支え合いなどの取組を進めていきます。

【目指す市民像】 つながろうやあ！人と人とのつながりを楽しむ市民

チャレンジ 目標

- 自分が楽しめることを見つけよう
- 年に1回は地域行事に参加しよう
- あいさつを交わそう



※チャレンジプログラム等、詳しくは市ホームページをご覧ください。



高齢福祉課からのお知らせ

◎安心相談ナースホン(緊急通報システム)

家庭内で急病や事故などの緊急事態に陥ったとき、通報ボタンを押すと、「あんしんセンター」に自動的につながる緊急通報装置(固定型または携帯型)を貸与します。看護師などの専門スタッフに、体調に関する相談ができるほか、必要に応じて救急車の出動を要請できます。また、月に1回、「あんしんセンター」から電話で体調等の様子を伺い、日常生活の不安を解消します。

◎対象 ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、ひとり暮らしの障がい者や障がい者のみの世帯、日中に独居となる高齢者または障がい者

◎費用

所得に応じて月額0円、330円、660円のいずれか
※機器を紛失すると、弁償金がかかります。
※外出先からは利用できませんので、ご注意ください。



◎訪問理美容サービス

老衰や疾病、心身の障がいなどの理由で、理・美容院に出向くことが困難な高齢者が自宅で理美容サービスを受ける際、理髪店や美容院の出張に係る料金を助成します。

◎対象 次の要件を全て満たす人

- 65歳以上で単身世帯または高齢者のみの世帯
- タクシー等を利用して理髪店や美容院に行けない人、または理髪店や美容院での座位を保つことが困難な人

◎料金 出張費は市が負担し、利用者は散髪代を負担

◎地域包括支援センターをご存知ですか？

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を続けることができるように支援を行うための総合相談機関です。主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師等の専門職が相談や支援を行っています。より身近な地域で相談できるよう各地域にサブセンターを設置しています。お困りのことがあればお気軽にご相談ください。

◎相談内容 介護・介護予防、健康、福祉、医療、認知症、近所の気になる高齢者のこと、高齢者の権利(人権や財産管理)など

- 【相談窓口】
- ◆地域包括支援センター(高齢福祉課内 ☎82-1149)
※相談受付は月～金曜日の8:30～17:15(祝日、年末年始を除く)
〈サブセンター〉
 - ◆おのだ在宅介護支援センター(長寿園内 ☎84-7055)
 - ◆高千帆苑在宅介護支援センター(高千帆苑内 ☎84-7093)
 - ◆山陽在宅介護支援センター(社会福祉協議会山陽支所内 ☎72-3000)
 - ◆サンライフ山陽在宅介護支援センター(サンライフ山陽内 ☎76-3450)

●問い合わせ先 高齢福祉課(☎82-1173)
地域包括支援センター(高齢福祉課内) ☎82-1149



消費生活センターからのお知らせ

●新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意ください

〈相談①〉

「マスクを無料送付する。確認をお願いします」と記載され、URLが付いたSMSがスマートフォンに届いた。怪しいのではないかと。

〈相談者への助言〉

URLにアクセスすると、フィッシングサイトに誘導され、スマートフォンに不正なアプリがインストールされたり、個人情報取得されたりする可能性があります。心当たりがない不審な送信元からメール等が届いた場合、メール等に記載されたURLには絶対にアクセスしないようにしましょう。

〈相談②〉

市役所の職員を名乗る男性から非通知で電話があり、「新型コロナウイルスが流行しているので、気を付けるようにと高齢者に電話しています」と言われた。

〈相談者への助言〉

市役所等の行政機関の職員が、非通知の電話で「新型コロナウイルスに気をつけるように」と連絡することはありません。少しでも怪しいと感じたらすぐに電話を切り、応じないようにしましょう。



〈問い合わせ先〉消費生活センター（生活安全課内 ☎82-1139）



こくほシェイプアップジム受講生募集

◎対象 30歳から74歳までの市国民健康保険加入者

◎費用 1,000円（全8回分） ◎定員 各20人（応募多数の場合は抽選）

◎申込期限 5月15日（金）17:00（必着）

◎申込方法 はがき、FAX、E-mailに郵便番号、住所、氏名、生年月日、日中連絡の取れる電話番号、希望する教室の番号を記入し提出（電話も可）

①スポーツコアアルファ（高栄三丁目）

◎とき 6月中に希望する時間帯で受講

●平日 9:30～22:30（木曜日は定休日） ●土・日曜日、祝日 10:00～20:00

②ASAトレーニングジムゼロワン（寝太郎町二）

◎とき 6月中に希望する時間帯で受講（初回のみ事前予約）

●平日 10:00～22:00（水曜日は定休日） ●土曜日 10:00～21:00
●日曜日 10:00～15:00

③カーブス（おのだサンパーク内）〈女性限定〉

◎とき 6月中に希望する時間帯（事前予約）で受講

●平日 10:00～13:00 および 15:00～19:00（日曜日、祝日は定休日）
●土曜日 10:00～13:00

※内容等、詳しくはお問い合わせください。

〈問い合わせ・申込先〉

〒756-8601 山陽小野田市役所 国保年金課（☎82-1189 FAX 82-1210）

ご入学おめでとうございます！ 埴生小学校入学式

SCENE 1



新校舎



あいさつをする新1年生

市内公立小学校で4月8日、入学式が行われました。埴生小学校では、ピカピカのランドセルを背負った32人の新1年生が入学。埴生中学校の敷地内に校舎が新築され、施設一体型の小中一貫校に移行して初めての入学式となりました。城戸邦之校長が新1年生に向けて「あいさつはした人もされた人も気持ちよくなる魔法の言葉。大きな声であいさつができる小学生になりましょう」と話すと、新1年生は、先生や在校生に「よろしくお祈いします」と元気よくあいさつをしました。新1年生のみなさん、これからたくさんの思い出を作ってください。ご入学おめでとうございます。



SCENE 2 山陽小野田市若者会議 若者ならではのアイデアを提案

3月18日、市内の18～30歳未満の委員16人で構成する「若者会議」の委員7人が藤田市長に提案書を手渡しました。若者会議は、若者ならではの意見を聴くため、昨年度から設置。今回は「スポーツ」にテーマを設定し、若者らしい意見やアイデアを出し合いました。



SCENE 3 女子旅スポット満載！ 観光パンフレット「smile spot」

観光パンフレット「smile spot」を市の観光素材の良さを伝えるため作成しました。観光農園「花の海」のひまわりや本山岬のくぐり岩等、写真映えするスポットや女子旅におすすめなモデルコース等を掲載。パンフレットは市役所等の公共施設や市ホームページで閲覧できます。

お知らせ



3月議会カフェ(議会報告会)を中止します

市議会では、年4回の定例会終了後、議会カフェを開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症予防として、4月末に開催を予定していた議会カフェを中止します。

次回の開催については、広報「さんようおのだ」または市ホームページでお知らせします。

●問い合わせ先

議会事務局 (☎ 82-1182)

歴史民俗資料館展示「10分でわかる山陽小野田市の歴史」

通常の常設展示をコンパクトにまとめ、本市の歴史をどなたでも分かりやすく紹介しています。この機会に、本市の歴史を学んでみませんか。

●とき

5月12日(火)～6月14日(日)
9:00～17:00

※休館日は月曜日です。

●入場料 無料

●ところ・問い合わせ先

歴史民俗資料館 (☎ 83-5600)

軽自動車税の減免

身体障がい、精神障がいのある人または、その人と生計をともにする人が所有する軽自動車等で、主に障がいがある人のために使用し、一定の条件に該当する場合、1人1台に限り、軽自動車税が減免されます。

●対象

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳A、戦傷病者手帳を持っている人で、要件を満たす人

※普通自動車税の減免を受けている人は対象外です。

●申請場所

税務課、山陽総合事務所、埴生支所

●申請期限 6月1日(月)

●必要なもの

身体障害者手帳等、自動車検査証、運転免許証、印判、マイナンバーカードまたは通知カード

●問い合わせ先

税務課 (☎ 82-1125)

6月実施分からの法律相談(無料)は事前申込

毎月実施している市民を対象とした司法書士および弁護士による法律相談(無料)は、6月実施分から事前申込が必要となります。4月および5月実施分は、当日受付・抽選を行います。

相談日は、広報「さんようおのだ」の1日号「各種相談」または市ホームページでお知らせします。

■司法書士による法律相談

○相談日 毎月第2月曜日

9:00～11:00 (1組20分)

○定員 12人 (先着順)

■弁護士による法律相談

○相談日 毎月第4月曜日

13:00～16:30 (1組20分)

○定員 10人 (先着順)

※各相談が定員に達した場合、次回以降の申込みをお願いします。

●申込開始日

相談日の10日前の8:30～

●相談回数

各法律相談ごとに1人年1回

※相談を担当する司法書士および弁護士の受け持ち事案等と同じ事案の場合は、相談をお断りする場合があります。

●申込方法 電話または窓口

●ところ・問い合わせ・申込先

生活安全課 (☎ 82-1133)

FM サンサンきららで市の情報を放送しています

パソコンやスマートフォンなど、インターネットでも気軽に聴くことができます。

<http://www.33kirara.jp>

■シティインフォメーション

○放送日時

日曜日	12:30～12:40
月曜日	8:00～8:10
火曜日	12:30～12:40
水曜日	17:30～17:40
木曜日	18:00～18:10
金曜日	7:30～7:40
土曜日	8:00～8:10

※放送時間は、多少前後することがあります。

■ピックアップ!さんようおのだ
市の担当職員とパーソナリティとの掛け合いをお届けします。

○放送日時

毎週木曜日 12:30～13:00

※アプリで視聴する場合は「FM++(エフエムプラプラ)」をダウンロードしてください。

●問い合わせ先

シティセールス課

(☎ 82-1148)

全国健康保険協会特定健診

全国健康保険協会(協会けんぽ)に加入する40歳から74歳までの被扶養者は、特定健診を受診できます。対象者には、協会けんぽから受診券が4月中旬に郵送されます。健診実施機関への予約をして、受診券と健康保険証を持参して受診してください。

健診実施機関や集団健診の日程については、協会けんぽ山口支部にお問い合わせいただくか、協会ホームページをご覧ください。

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/yamaguchi/>

●問い合わせ先

全国健康保険協会山口支部保健グループ (☎ 083-974-1501)

広報「さんようおのだ」を
アプリ配信しています

スマートフォン
用広報紙配信アプ
リ「マチイロ」を
利用して、広報「さ
んようおのだ」を
配信しています。無料の専用ア
プリをスマートフォンにインス
トールすることで、広報「さん
ようおのだ」を閲覧できます。



●問い合わせ先

シティセールス課
(☎ 82-1148)



市公式フェイスブックで
情報発信中！

市公式 Facebook(フェイス
ブック)で、市の魅力やイベント
情報等を発信しています。

●問い合わせ先

シティセールス課
(☎ 82-1148)



募集・試験

スマイルプランナーになろう！

平成31年3月から始まったス
マイルプランナー制度。様々な分
野で活躍している本市のファン
や「これから何かやっていきたい
な」と考えている新しいファン
の人たち、そして市とが、思いや情
報を共有し、連携することができ
る制度です。みなさん、ぜひ登録
してください。

●対象

自分の意思と責任で活動でき
る人であれば、個人や団体・
グループに限らず、企業や事
業所単位でも登録できます。
居住地や所在地が本市でなく
ても構いません。

※個人登録と団体登録の2種類が
あり、重複して登録もできます。

●登録方法

市民活動推進課、山陽総合事
務所、南支所、埴生支所、公
園通出張所、厚陽出張所、各

公民館等に備え付けの申請書
に必要事項を記入し提出
(郵送、FAXでも可)

※「登録の手引き」および申請書
は、市ホームページからもダ
ウンロードできます。

●問い合わせ・登録先

〒756-8601 山陽小野田市
役所 市民活動推進課「スマ
イルプランナー担当者 宛」
(☎ 82-1134 FAX 83-2604)

パパさん、ママさん
ソフトバレーボール大会

●対象 市内在住で既婚の男女

●とき 5月24日(日) 9:00～

●ところ 市民体育館

●チーム編成

男性・女性・混成の部それぞ
れ自治会単位

●申込期限 5月14日(木)

●申込方法

申込先に備え付けの申込書に
記入し提出

●問い合わせ・申込先

体育協会事務局(文化スポーツ
推進課内) ☎ 82-1116

勤労青少年ホーム 主催講座・クラブ受講生募集

■主催講座

○対象 市内在住または在職で35歳未満の勤労青少年 ※定員に空きがあれば、制限はありません。

○申込期限 5月15日(金) ※定員に空きがあれば、期間を過ぎても随時受け付けます。

	教室名	開催日時	受講料	定員
小野田	はじめてのヨガ教室	6月～来年1月 第1・3火曜日 19:15～20:45	月500円	16人
	西洋料理教室	6月～来年3月 第3火曜日 19:00～21:30 ※7・8月休講	月500円(材料費別)	16人
山陽	クラフトバンド手芸教室	6月～12月 第1月曜日 18:30～20:30 ※11月休講	月500円(材料費別)	16人

■クラブ ※定員になり次第、締め切ります。(申込期間、制限なし)

	教室名	開催日時	受講料	定員
小野田	勤労青少年ホーム卓球クラブ	毎週火曜日 月4回 18:30～21:30	無料	30人
	バドミントン	毎週水曜日 月4回 18:30～21:30	1回300円	30人
	高千帆卓球クラブA	毎週土曜日 月4回 9:00～12:00	月400円	40人
山陽	山陽卓球クラブ	毎週月曜日 月4回 9:00～12:00	月500円	25人

●問い合わせ・申込先 小野田勤労青少年ホーム (☎ 83-3146) 山陽勤労青少年ホーム (☎ 72-1998)

えがおが いちばん!!

お子さん・お孫さんの
写真を広報紙に
掲載しませんか?

広報「さんようおのだ」では、毎月15日号
に掲載する市内在住の小学校就学前まで
のお子さんの写真を募集しています!



携帯やスマホからも
お気軽にご応募ください!

申込方法

掲載を希望されるお子さんの写真
(プリントしたものまたはデジタル
データ)と、お子さんの名前(ふりが
な)、生年月日、年齢、性別、親の名前、郵便番
号、住所、電話番号、15文字程度のコメントを
記入した申込書を添えて提出してください。郵送、
E-mailでも受け付けます。
※申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。

★問い合わせ・申込先★

〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係 (☎ 82-1148)



なたろう君の 元気いっぱい★ 食育くらぶ



塩分控えめの食事を心がけましょう!

食塩を摂りすぎると、生活習慣病のリスクが
高くなります。生活習慣病を予防するため、食
塩摂取目標量がさらに引き下げられました。
(厚生労働省「日本人の食事摂取基準」2020年版)

成人1日の食塩摂取目標量

男性…7.5g未満 女性…6.5g未満

塩分を控えるためのポイント!

日本の食文化は、みそやしょうゆなどを使う
ため、塩分が多いという特徴があります。また、
近年では、インスタント食品や外食の利用が増
加傾向にあります。新型コロナウイルス感染症
対策のため、長期保存できるインス
タント食品等に食事が偏りがちです。
下記の内容に気をつけながら、塩分
を摂りすぎないようにしましょう。



- 酸味や香辛料、香りを利用して調味料を控える
- 出汁をよく取ってうまみを生かす
- 塩分の多い漬物の量や、汁物の回数を減らす
- 「かけて食べる」より一定量を「つけて食べる」
- 麺類の汁は残す

免疫力を高めるバランス良い食事を心がけよう!

山陽小野田市 減塩プロジェクト

検索

【問い合わせ先】健康増進課 ☎ 71-1814

水道のことは水道局まで ☎ 83-4111

水とくらし



◎水道水の安定供給の取り組み

水道局では、第二次水道事業総合計画を策定
し、3つの基本理念(安全・強靱・持続)のもと、
安心・安全な水の安定供給に努めています。

1 「安全」で安心な水の供給

水源から給水栓までの総合的な水質管理に
より、安全な水道水を市民のみなさんが「い
つでも」「どこでも」必要な量を使用できる
水道を目指します。

2 災害に強い「強靱」な水道の構築

耐用年数を超過した水道施設については、
補修等により施設の長寿命化によって事業
費の抑制に努めます。また、更新が必要と
なった施設については、耐震管等を使うこ
とで、災害に強い施設を構築していきます。

3 水道事業運営の「持続」

これからの水道事業は、人口減少や節水機
器普及による料金収入の減少で、事業運営
は大変厳しい状況となります。この様な状
況の中、今後も安定した水道事業運営を行
うため、同じ厚東川を水源とする宇部市と
水道事業広域化の協議を行っていきます。

Bunka Naavi 文化ナビ

〒 757-0002 山陽小野田市大字郡 1754 番地 ☎ 71-1000 FAX71-1002 E-mail:bunka-kaikan@city.sanyo-onoda.lg.jp

文化の薫るまちになあれ...
不二輸送機ホール
(山陽小野田市文化会館)
休館日: 第1・第3火曜日

お知らせ

山口県内で新型コロナウイルス感染者が発生したことを受け、不二輸送機ホール(文化会館)は、5月10日(日)まで貸館業務を休止します。

5月11日(月)以降の利用申請受付は行っていますが、状況によって利用をお断りする場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

●第26回山陽小野田市ピアノマラソン大会 参加者募集

8月7日(金)～9日(日)

「ピアノマラソン大会」は、不二輸送機ホール(文化会館)が所有するスタインウェイ & サンズ社製のグランドピアノをたくさんの人に演奏してもらおうと、平成7年から毎年開催しています。

- ◆対象 3歳以上
 - ◆とき 開演時間は申込人数に応じて決定
 - ◆ところ 不二輸送機ホール 大ホール
 - ◆参加料 2,000円(出演者)
 - ◆選曲 自由(4分以内の曲で1人1曲、連弾も可)
- ※今年から時間を4分に変更します。(時間厳守)



◆申込期間

6月1日(月)～10日(水)
(消印有効、持参不可)

◆申込方法

往復はがきに必要事項を記入し、不二輸送機ホールに郵送

往信おもて

返信うら

<input type="checkbox"/> 757-0002 山陽小野田市 大字郡 1754 番地 不二輸送機ホール	この面は何も記入 しないでください
--	----------------------

返信おもて

往信うら

<input type="checkbox"/> 郵便番号 申込者の 住所・氏名	住所 氏名(ふりがな) 年齢 性別 学校名・学年 (職業の記入は任意) 電話番号 演奏曲名・演奏時間 作曲者名 希望日(第1・第2) 連続出場(年)
--	--

- ①希望日は、日付と午前・午後の区別を第2希望まで記入してください。(時間指定は不可)希望が集中した場合は、調整させていただくことがあります。
- ②連続出場(5年, 10年, 15年, 20年, 25年)に該当すると思われる人は、必ず記入してください。
- ③教室単位または代理人による申し込みはご遠慮ください。
- ④応募者の個人情報は、大会プログラムへの掲載など大会運営に関するのみに使用します。また、入賞者の氏名等は新聞、市ホームページ等で公表する場合があります。

COLUMN

即興で歌を詠む!

いにしへの 奈良の都の
八重ざくら 今日九重に
匂ひぬるかな 伊勢大輔

〈現代訳〉古都の奈良の八重桜が、今日はこの平安の都の宮中で美しく咲いているなあ。

作者の伊勢大輔は、一条天皇の中宮彰子に仕えていた宮廷女房です。ある時、一条天皇のもとに、古都である奈良から八重桜が届きました。当時、贈物を取り次ぐ係は、同じく彰子に仕えていた紫式部でしたが、新入りの女房であった伊勢大輔にその役目を譲りました。その際、彰子の父である藤原道長から、八重桜に添える和歌を詠むように要請され、その場ですぐに歌を詠み、見事初めての大役を果たしたといわれています。「九重」とは宮中の意味です。八重桜の「八重」と対比して「九重」という数字を用いています。また、「今日」には「京」の意味が重ねられ、今日栄えている京の都を賛美する気持ちが込められています。古語の「匂ひ」は嗅覚ではなく、「輝くように美しい」という視覚的の意味です。とても華やかな歌ですね。



小野田高等学校小倉百人一首かるた部
顧問 青池 のぞみ

あなたにとって大切な一冊がある。
いざ、図書館へ！

図書館つうしん

休館延長のお知らせ

山口県内で新型コロナウイルス感染者が発生したことを受け、図書館(分館含む)は、5月11日(月)まで延長して休館します。

- 現在、借りている本は、休館期間の終了後、速やかに返却してください。
- 休館中は本の貸し出しおよび予約を休止します。
- レファレンス(調査相談)サービスは電話・FAX・メールにて受け付けます。
- 中央図書館の貸館予約(5月12日利用分以降)は電話・FAX・メールにて受け付けますが、状況によって利用をお断りする場合があります。

図書館からのお知らせ

■「レファレンス(調査相談)サービス」をご存知ですか？

図書館では、調べたいことや探している資料などの調べものをお手伝いするサービスを行っています。

- ◇相談事例 「どうやって調べたら良いかわからない」「本の内容はわかるけれど、書名がわからない」など
- ◇利用方法 窓口、電話、メール、図書館ホームページ(蔵書検索・予約システム OPAC)

妊婦さんに絵本とバッグをプレゼント！

マタニティ・ブックスタート

おなかの中の赤ちゃんに絵本を読んで、赤ちゃんと心を通わすひとときを過ごしませんか。市内在住の妊婦さんに、絵本1冊とオリジナルエコバッグを差し上げます。ぜひご利用ください。

★今年度の絵本 (2冊のうち1冊)

- 「わらべうたのえほん あぶくたつた」
さいとうしのぶ 構成・絵
(ひさかたチャイルド)
- 「おやすみ〜」
いしづちひろ 作 / くわざわ ゆうこ 絵
(くもん出版)

★オリジナルエコバッグ

絵本作家あべ弘土さんのイラスト入り

※希望する人は、休館期間終了後、中央図書館、厚狭図書館、スマイルキッズの窓口で母子健康手帳をお持ちください。

◎中央図書館 ☎ 83-2870 FAX 83-3564 cyuo-library@city.sanyo-onoda.lg.jp
(火)~(金) 9:30~19:00 / (土)・(日) 9:30~17:00
赤崎分館 ☎ 88-1138 / 高千帆分館 ☎ 83-3212
(火)~(金) 13:00~17:00 / (土)・(日) 9:30~17:00
◎厚狭図書館 ☎ 72-0323 FAX 72-1156 asa-library@city.sanyo-onoda.lg.jp
(火)~(金) 9:30~19:00 / (土)・(日) 9:30~17:00

❖今月の新刊とオススメ❖

new BOOK



週刊文春 新型コロナウイルス
完全防御ガイド 緊急出版！
(文藝春秋)

家や外出先での予防方法を紹介。

new BOOK



ねんどでつくる！小さなたべもの屋さん
ねんどのカフェ

岡田 ひとみ 作 (汐文社)

かわいいミニチュアフードの作り方。

図書館職員
オススメ



食材も手間も 最小限レシピで今日も
晩ごはん乗りきった。

「がんばらない」ごはん研究会 編集
(家の光協会)

家事・育児・仕事が忙しい人のための
「がんばらない」晩ごはんレシピ。

図書館職員
オススメ



120歳まで

「悩まず」に元気に生きる方法
浅川 雅晴 著 (ロングセラーズ)

10万人の心の病を診てきた精神科医師が教える、健康・節約・認知症予防・お金のこと。